

こんにちは、消防設備保守管理人です。今回の依頼は消防訓練です。防火管理者の病院事務長様よりご依頼を受けましたが、既存の消防点検業者様(メンテナンス業者様)は消防訓練に立会い、設備を作動させるのに有料とのことでお困りでした。やはりお客様としては消防訓練も含めてメンテナンスしてほしいというニーズがあるのですね。今回弊社は防火対象物点検を発注頂き業務させて頂きましたが、その保守業務の範囲で対応させて頂きました。建物は1万前後でしたが、30分前より打ち合わせを行い円滑にサポートできたと自負しております。消防設備全般の事でお困りでしたら是非弊社にお問合わせください。そのニーズにお答えします。それでは今回の所見です。火災発生から避難場所までの集合・点呼まで、約7分30秒でした。(初期消火失敗→所轄消防に通報→避難誘導→点呼)各フローの時間が短かったので何とも言えませんが、実際にはもっと時間がかかると思います。各担当者は次のステップを予想して行動する必要があると思います、実際の火災の場合は、煙が充満し視界や空気が悪くなることから避難誘導は短縮したいところです。あとどこで火災が発生するのか解りませんので、火災発生場所に対して避難誘導ルートが変わる事を理解し、院内職員様は建物の避難ルートの周知をお願いしたいです。それではお問い合わせをお待ちしております。消防設備保守管理人☆